

KMSセミナー(3)2012年4月桜花の宴

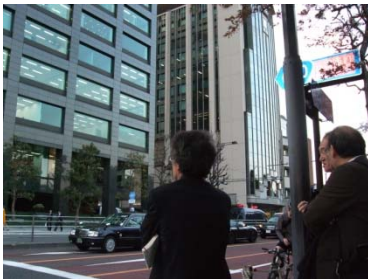
KMSの桜花の宴が半蔵門の料亭「網」で開催された。千鳥ヶ淵の桜は満開である。九段下から歩いて来たのだろうか、MXTV前の交差点で信号待ちをする一人の初老の紳士を発見した。MXのスタジオではマツコデラックスが「5時から夢中」に出演していた。今年も春から不祥事があり自粛すべきとの意見があったが、「わずかな時間しか残されていない人もいるから」との半蔵門の老子様の気遣いもあり開催することとなった。四国の安藤さんと田代さんから差し入れられた美味しいお酒をいただきながら、相変わらずの格調高い会話が交わされた。少しお酒を飲み過ぎたのか、会話の詳細をあまり記憶していない。何でも次の開催は秋がいいとなったとか？それは、「松茸が時々・・・」と記憶力のいい半蔵門の老子様のお言葉のようであったが定かではない。



参加者一同



懇談状況



初老の紳士



千鳥ヶ淵の桜



柏倉さんの近況報告



老子の訓示



差し入れの銘酒



中島さんの近況報告



夜桜見学



一本で締めた

KMSセミナー(4)2012年8月夏季セミナー

KMSの夏季セミナー2012が八ヶ岳児嶋山荘で開催された。山荘は、あるじである児嶋さんの設計施工で、切妻屋根の天地根元宮造を模した古代大社造のようである。外壁は杉板の下見板張であり、開口部の寸法構成は全て異なっている。庇も木材のクリープ変形の影響を考慮して最大限に張り出している。

セミナーでは、あるじの創作料理を囲んで、メディア王が持参した「黒龍拳のごとし」を頂きながら、相変わらずの格調高い議論が行われた。あるじの蕎麦打ちの秘技が披露されたが、はじめは丸く伸ばされた蕎麦が最終的には正方形になる。文系の人にはこの現象をどう理解することができないだろう。そして、上田さんのウエスタンの演奏と語りは、特定の人の眠りを抑制する効果がある。

新聞もない、テレビもないひと時を体験した。オリンピックの日本・エジプト戦のサッカーをラジオで聞きながら、参加者一同は、子供のころの生活を懐かしく想ったのではないだろうか。

我々のセミナー前のオリンピックは何故か格差が2極化された。そこで富を得た人は、痛めつけられた人の恐ろしい怨霊を忘れてはいけない。

人間時々現実を忘れるのもいい。児嶋山荘へきて自給自足で生きることを学んだし、何時でもかかわらない家の造り方も学んだ。そして、児嶋山荘のあるじは、おなかに蕎麦粉をつけて腹白でもある。万歩計の結果で一喜一憂する人もいるけれど、とにかくKMS6の仲間は愉快である。



KMSセミナー(5)2013年 柏倉さんホールインワン記念

柏倉社長のホールインワン記念パーティーが半蔵門料亭「網」で開催された。旧軽井沢ゴルフクラブの8番ホールは、125ヤードであるが、昇りを入れると140ヤードである。グリーンはやや左傾斜しており、風はそれと逆方向であるので、フェードボウルではピンをねらうことは難しい。得意の高いドロボールでピン右側の法面が最高のポジションである。打球は予想通りの弧を描いてコロコロとホールに入ってしまった。これが、柏倉社長の人生初のホールインワンである。ちなみに、金谷幹事はピンそば20mが人生初のニアピンということである。

ホールインワンの祝賀会は、一般にご祝儀のお返しとして当事者が開催するらしい。今回は、そんなことも知らずに、当事者に高級ワインを強要してしまったのが心残りである。

中川社長は約1時間遅れで参加され、ホールインワンを祝った。祝賀会の後は、もっぱらトンネル事故の話題である。かなり核心的な事故原因ということで参加者の意見が一致したが、個別の案件についてのコメントはここでは差し控えたい。

最近しばしば起こる事故は、「これまでの、経済効率一辺倒の社会システムのひずみ」が原因であることを認識する必要がある。そして、政変もこのような時に必ず起きているのも、歴史的事実である。



参加者一同

